

今回の個別フォローではまず後輩の育成について相談しました。

指示をしているのにその通り動かないのは後輩のやる気がないからだと考えていたのですが、陽子さんからは**そもそも指示が伝わっていない、後輩が理解できていない可能性、そもそも仕事にハングリー精神を持ちにくい環境であるという視点をいただきました。**

行動を指示するとき、もっと到達目標を明確にする必要がある、経験値に合わせて説明のレベルを変える必要があることを陽さんは外国語に例えて説明してくださったので、わかりやすく腹落ちしました。日本語が母国語でない人に対して配慮することなく日本語を話し続けているのが私の状況なのだと理解できました。

**これまで何度も言われてきているのに、まだ自分への理解が十分でなく雑な対応をしてしまっていたと思います。私は後輩と対話しているつもりでも、後輩は私の発言を理解できていないし、後輩も言いたいことを言えていない状態なので関係が進展せず育成が機能していないのでしょう。陽子さんから具体的に教えていただいた一つ一つの行動へのフィードバックと相手に合わせた説明についてもう一度丁寧にやってみたいと思いました。**

また最後に陽子さんから言ってもらった「本気出したらもっと世界変わるのになと思う」という言葉が印象に残っています。会社でも若手の頃から「余裕があるように見える」「もっと泥臭くやったらいいのに」と言われてきました。嬉しかったり悔しかったりという感情に鈍感だからなのかもしれません。陽子さんが例に出してくださった「恋愛の仕方がわからない」

と同じで、今の私には「本気を出す」がどんな状態なのか、どうすればできるのかがイメージできません。ただ**2024**年目標設定の会で言ってもらった「自分を大切に作る行動」を一つ一つ試していくことで「こういうことか」と理解できる瞬間が来るのかなと思います。これまでも説明してもらった時には理解できなくても、行動しているうちに理解できた概念がいくつかありました。数年先かもしれませんが、やっていけばいつか必ず理解できると思っています。年間目標にもしっかり取り入れて長期戦で取り組んでいきたいと思いました。

今回もありがとうございました。

(A.K 30代女性 富山県)